

# 希望の風



下関市長の部屋

守り続けたい 私たち下関の文化「鯨」

**こ**んには。市長の前田晋太郎です。9月中旬、IWC(国際捕鯨委員会)に日本政府団の一員として出席しました。IWCは2年に一度開催されます。今年度はブラジル南部の都市・フロリアノポリスが会場で、市長に就任して初の参加でした。今回、日本政府は資源が豊富な種に限った商業捕鯨の再開やIWC総会の議決要件を4分の3から2分の1に引き下げるなど捕鯨に関する新たな提案を行いました。しかし、反捕鯨を支持する国々の同意を得ることが出来ず、提案は残念ながら受け入れられませんでした。

世界中には多くの食文化や、それぞれ異なる歴史・文化があります。わが国にとって鯨は昔から私たちの貴重なたんぱく



IWC(国際捕鯨委員会)総会にて

**下**関市は深い歴史と美しい海峡、自然、そして豊かな食材に恵まれた伝統食文化である鯨食に対する理解を、これからの市民の皆さんにより深めてもらえるよう、各種政策をしっかりと発信していきたいと思えます。

源となっており、戦後の苦しかった時代の時もありがたい食材であった訳です。そして下関市は「近代捕鯨発祥の地」として、「日本一のくじらのまち」として、これまでその歴史を歩んできました。鯨を食す食さないに関わらず、互いの文化や歴史を認め、尊重し合うことは大切です。市長として、自国の歴史や文化を深く認識し、生まれたまちに誇りを持ち、郷土愛を育み続けることが重要であると改めて感じる機会となりました。

## 地域活性化部会

駅のにぎわいを目指す活動「よりーね しんしも!」の一つとして、JR西日本と協働で「かつば夏まつり前日イベント」を新下関駅で行いました。イベントでは勝山会の創作太鼓やCCTーの宮金管バンドの演奏の他、かつば夏まつりの元になった昔話「勝山のかつば」を放映しました。



かつば夏まつり前日イベント(地域活性化部会)

## 教育文化部会

勝山地区に伝わる昔話やわらべ歌を題材に絵本を制作する「かつやま絵本を作る集い」は、今年で4回目を迎えました。明治維新150周年の今年は、勝山・一の宮小学校児童16人が一人1ページを受け持ち、「明治維新150周年記念～勝山御殿物語～」を制作し、各小学校などに配付する予定です。



児童による絵本制作(教育文化部会)

## 健康福祉部会

健康福祉に係る問題を共有し、解決していくきっかけづくりを進めるための地区の新たな場づくりとして、「健康フェスタ」や「認知症予防研修会」、「ウォーキング講座」などを開催しています。第2回目の「健康フェスタ」は、多くの方々に参加いただき、大変好評でした。



健康フェスタ(健康福祉部会)

## 居住環境部会

花を核として勝山地区を花いっぱい笑顔にと、部会員が各自治会に飛び出しました。「山口ゆめ花博」の期間中も咲き続けるマリーゴールドを公民館内のプランターに植栽し、来館者と歩行人の目を楽しませています。プランター植栽は季節にマッチした花を植えていきます。



花いっぱい運動(居住環境部会)

## 安全安心部会

昨年作成した防犯マップを基に危険場所の対策を取るとともに、自転車盗難を減らす取り組みとして新下関駅付近駐輪場の無施錠自転車台数などの情報を収集しています。また、災害図上訓練(DIG中級編)を実施し、自主防災に対する意識啓発と高揚に努め、安全・安心なまちを目指しています。



地域防犯・防災活動(安全安心部会)

## まち協 通信 勝山地区 まちづくり協議会



【協議会情報】  
 ▷勝山中学校エリア  
 ▷会長 山尾 末明  
 ▷事務所 秋根南町二丁目4番33号(勝山公民館1階) ☎☎250-7522  
 ホームページ <https://katsuyamachikuinfo.wixsite.com/katsuyama>

このコーナーは、各地で「住民自治によるまちづくり」に取り組む「まちづくり協議会」が作成しています。特色のある活動や取り組みなどについて紹介します。

「暮らしの幸せを 実感できるまち」を目指して

勝山地区まちづくり協議会は、平成28年12月、市内17地区で最後の立ち上げとなりました。設立2年目を迎え、「暮らしの幸せを実感できるまち」を目指し、地域活性化・教育文化・健康福祉・居住環境・安全安心の5部会での活動を、意欲のある人が部会の枠を超えて参加しやすいプロジェクトチーム方式で行っています。今年度は特に、11月24・25日に、市の「勝山御殿明治維新150年記念イベント」と連携した「勝山歴史事業」を実施する他、「まちづくり活動中期計画」を取りまとめ、今後の活動に生かしていきます。